



# ほけんだより 9月号



2025年8月29日  
認定こども園OURS  
保健課

暑い夏をエネルギッシュに過ごした子どもたち。そろそろ夏の疲れが出るころです。園ではこれから、運動会など行事が目白押し。毎日の体調の変化にご注意ください。

## 知っておきたい 子どもの目のトラブル

地域で流行性角結膜炎（はやり目）が流行しています！  
目の異常に気づいたら早めに、病院を受診しましょう。

### こんなときは要注意



目をこする、  
まばたきが多い

かゆいときや痛いときは、手で目をこすったり、まばたきが増えたりします。



涙でうるうるする、  
充血している

目を覆う結膜に炎症が起こっていると、涙が増えたり、充血したりします。



目やにが増える

涙や分泌物が増えるために、目やにが増えます。

### 流行性角結膜炎（はやり目）

ウイルスが結膜に感染し、炎症を起こします。目やにが増えたり、白目が充血したりするほか、黒目に白い膜ができることがあります。感染力が強く、うつりやすいため、「はやり目」とも呼ばれます。

#### おうちでは……

タオルや寝具を介してうつることがあるので、**タオルの共有は避け、枕カバーやシーツをこまめに交換**しましょう。

ウイルスのついた手で目に触ると感染するので、**こまめに手を洗う**ことも重要です。

#### 登園再開の目安

結膜炎の症状が消えたこと

### 麦粒腫（ものもらい）

まぶたに細菌が感染して、目の縁やまぶたが赤くはれます。目がゴロゴロしたり痛みが出たりしますが、子どもはうまく言えません。まぶたがはれているときや目をしきりに触るときは受診しましょう。

#### おうちでは……

ほかの人にうつることはなく、薬を正しく使えばすぐに治ります。ただ、目を触るとぶり返したり、長引いたりすることもあるため、**目を気にするそぶりがあるときは、冷やしたタオルを目に当ててあげ**ましょう。かゆみや不快感がやわらぎます。

#### 登園再開の目安

人にうつらないため、園を休む必要はありません

※上記の症状がある場合は眼科、もしくは小児科を受診しましょう。

## 防災週間(8月30日～9月5日)

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物  
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など)
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する(食べ物が喉に詰まることがある)
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないように工夫する



### お知らせ

3歳以上児(パディ・ブレイブ・セージクラス)は手洗い後に、自分のハンカチで手を拭いています。また、火事などの際に煙を吸わないように、口を覆うためにも必要になります。毎日、清潔なハンカチを持たせてください。ハンカチは子どもたちが自分で管理できるようお  
子様が扱いやすいサイズのもののご用意と必ず記名をお願いいたします。

### 不要タオル収集のご協力をお願いします

園では嘔吐処理の際、古タオルを使用していますが、数多くのタオルを収集することが困難な状態です。ご家庭で不要になったバスタオル・フェイスタオルの収集にご協力をお願いします。(シーツ・タオルケット・ハンドタオルは対象外) お持ちになった際は、お子様のクラスまたは保健室で受け取りさせていただきます。

### OURSでの傷の処置

擦り傷等、軽い傷に関しては、原則消毒薬を使用せず、水道水(流水)での洗浄を行います。また、OURSでは「ワセリン(皮膚の荒れや保護剤として使用)」「ベビームヒ(虫刺され)」を使用することがあります。それ以外の薬剤は使用しません。

園で怪我や皮膚トラブル等に対し、処置した傷は必ずご自宅で確認をお願いします。あくまで簡易的な処置になりますので、絆創膏等は必ず剥がして確認や洗浄、必要あれば処置をお願いします。